

ちょっとひと工夫

NO.14

—家庭学習改善のための情報—

教学指導課

家庭学習の改善を進めている学校の工夫を、下記の改善のポイントに照らし合わせて紹介しています。参考にご覧ください。



改善のポイント A, C型

家庭学習の手引きにより自主学習で取り組みたい具体例を紹介しているF小学校

○改善の取組の具体例

- ・家庭学習の手引きに、各学年におけるつける力を明記。保護者と連携して、学習内容を確実に理解するよう実践。
- ・授業の内容を家庭学習と関連付けるため、学習の手引きを使ってノート指導を実施。

改善のポイント A, C型

提出ノートの内容を授業と関連付けたものになるよう工夫しているG中学校

○改善の取組の具体例

- ・数学では、クリア・チャレンジ問題等を活用して、授業の復習となるようページ指定。
- ・国語では、新聞等のコラムの書き取りや要約、意見文（週1，2回）を課題に。
- ・英語では、長文問題プリントを週末課題に。

改善のポイント D型

小中の職員や保護者の意見から手引きを見直しているH小学校

○改善の取組の具体例

- ・中学校区の小中合同研修会を開催。家庭学習の手引きの作成を通じて、つける力を明確にするなど職員の意識を統一。
- ・最初に作成した手引きに対する保護者の意見を取り入れ、簡潔なものに再構成。

改善のポイント A, B型

学習内容を確実に理解する家庭学習になるよう工夫しているI中学校

○改善の取組の具体例

- ・習った漢字を使って熟語や文章をすることで、漢字が使える力をつける学習に改善。
- ・数学では、テストの間違い直しを取り入れ、なぜ間違えたかを吹き出しをつけて記入。振り返りにより理解が深まるよう工夫。

新たな家庭学習モデル創出事業の成果

モデル校の取組から明らかになってきた改善のポイント

- A 授業と関連付けた家庭学習にする。
- B 家庭学習の内容について子どもたちが確実に理解したかを評価し、補充指導を行う。
- C 子どもたちが自分で見つけた課題に取り組む家庭学習にもチャレンジさせる。
- D 小中連携して9年間を見通して家庭学習を考える。
- E 子どもたちとともに家庭学習の内容や方法を考え、見直しをしていく。

